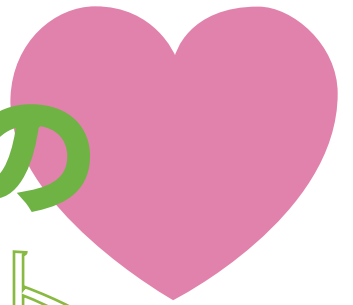


学んで救えるこどもの PH Japanプロジェクト



最終回



2020年11月21日



online

%	5	0	ã DÔ	€
l			99%	
q	0		0	PPM €J& 0 grSM
€	C	...	%o €JSM	
	»		rspepSM y yySM	



学んで救えるこどもの命 PH Japan プロジェクト 第4回 プログラム

学校教諭と医療従事者がともにつくる「いのちの授業」

医療関係者の皆様へ

PH Japan プロジェクトは2018年から始まり、養護教諭・医療関係者・患者さんを対象に心臓病に関する遠隔配信セミナーを行ってきました。最終回である第4回は、セミナーという枠組みを超えて、小中学生を対象に実際に行われた「いのちの授業」のダイジェスト版を視聴しながら、「いのちの授業」のこれからのあり方について、全国の学校の先生と話し合いを行いたいと思います。

私たち小児循環器医にとって、「いのちの授業」とは臓器移植や救急医療などの限られた内容をイメージすることが多いと思いますが、学校の教育現場ではいじめや自殺などが日々問題になっており、より広くいのちの大切さを教えることの重要性がこれまで以上に増しているように感じます。これまで「いのちの授業」に興味があっても、学校教育現場のニーズが分からずに第一歩が踏み出せなかった方もいるかもしれません。

日頃から患者さんの命と向き合っている我々小児循環器科医だからこそできる「いのちの授業」のあり方を一緒に考えてみませんか？

是非参加してください！ 一緒に考えましょう！

プログラム

部	時間	内容	講師
小学校の部	10:00～	開会の挨拶	順天堂大学 小児科 高橋健先生
	10:05～	挨拶	東京大学 小児科 犬塚亮先生
	10:10～	小学校学習指導要領解説（小学校授業で「いのち」を扱うこと）	筑波大学附属小学校 養護教諭 齋藤久美先生
	10:20～	いのちの授業（ビデオ供覧）	国際医療福祉大学成田病院 小児科 中西敏雄先生 慶應義塾大学 保健管理センター 内田敬子先生
	10:50～	ディスカッション（犬塚亮先生、齋藤久美先生、中西敏雄先生、内田敬子先生）	
休憩（約50分間）			
中学校の部	12:30～	挨拶	日本大学 小児科 鮎澤衛先生
	12:35～	中学校学習指導要領解説（中学校授業で「いのち」を扱うこと）	さいたま市立高砂小学校 養護教諭 辻野智香先生
	12:45～	いのちの授業（ビデオ供覧）	災害医療センター 院長 土井庄三郎先生 富山大学 小児科 種市尋宙先生
	13:15～	ディスカッション（鮎澤衛先生、辻野智香先生、種市尋宙先生、土井庄三郎先生）	
休憩（約10分間）			
高校の部	14:00～	挨拶	東京大学 小児科 松井彦郎先生
	14:05～	高等学校学習指導要領解説（高校授業で「いのち」を扱うこと）	埼玉県立春日部高等学校 養護教諭 村井伸子先生
	14:15～	いのちの授業（ビデオ供覧）	東京学芸大学附属国際中等教育学校 教諭 佐藤毅先生
	14:45～	ディスカッション（松井彦郎先生、村井伸子先生、佐藤毅先生、進藤考洋先生） (国立成育医療センター循環器科)	
		閉会の挨拶	災害医療センター 院長 土井庄三郎先生

日時

2020年11月21日(土)
10:00～ 開始

対象

いのちの授業に興味のある学校教諭・
スクールカウンセラー・医師・
看護師・ケースワーカー等

Zoom オンライン配信

申し込みされた方に配信
アドレスをお知らせします。

コロナウイルス感染症の動向を鑑み、
会場での開催を取りやめオンライン配信
のみの開催となりました。

申込み <http://jspccs.jp/report/seminar/ph-japan/>



申込み締切日

2020年11月15日(日)

参加費 **無料**

ZoomによるオンラインWEB講演配信

延期となっております最終回を配信します。誰でも登録できます。

申込み HP からオンラインで事前登録をお願いします。

お申し込み方法

WEB

応募フォームにご入力の上、ご応募ください。
<http://jspccs.jp/report/seminar/ph-japan/>

お申し込みに関するお問合せ先

PH Japan Project 全国遠隔セミナー事務局

日本小児循環器学会事務局
〒162-0801 新宿区山吹町358-5アカデミーセンター
TEL: 03-6824-9380 FAX: 03-5227-8631
Email: jspccs-post@bunken.co.jp

〈本セミナーは「2017年度 GSK 医学教育助成」を受けて開催されます〉